



新大学誕生 **10** 周年
長久手移転 **20** 周年

令和 2 年 6 月 30 日 (火)
愛知県公立大学法人 愛知県立大学
担当 学術情報部 研究支援・地域連携課
上嶋・稲生
電話 0561-76-8843
E-mail renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

オンライン開催「多文化社会の異文化『終活』を考えるセミナー」
開催のお知らせ

愛知県立大学は、地域社会への貢献や生涯学習に向けた取組の一つとして、これまでに蓄積された研究成果を広く社会に還元するため、以下のとおりミニ公開講座を開催いたします。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインでの開催となります。是非、貴社にてご取材いただきますようお願い申し上げます。

【題 目】 愛知県立大学新大学誕生 10 周年・長久手移転 20 周年記念事業関連企画
「多文化社会の異文化『終活』を考えるセミナー」

【概 要】 外国人高齢者は毎年増えています。日本で人生を終える人も増えていくと考えられます。“死”に対する考え方は、文化や宗教、習慣、価値観のちがいによって様々です。多文化社会では、こうしたことを十分に理解することが大切です。異文化「終活」は、今後考えていかなければならない課題です。このセミナーが、今後の取り組みにつながるよう参加者と一緒に考えていきたいと思ひます。

【日 時】 2020 年 7 月 11 日 (土) 13 時 30 分から 16 時 30 分 (受付 13 時 00 分)

【方 法】 Zoom でのオンラインミーティング

【参加費】 無料

【主 催】 愛知県立大学生涯発達研究所・多文化共生研究所

【共 催】 愛知県立大学地域連携センター、あいち多文化ソーシャルワーカーの会、外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクト、多文化ソーシャル・ムーブメント (TSM)

～取材を希望される報道機関の皆様へ～

7 月 9 日 (木) までに、件名に「取材申込」・本文に「貴社名・お名前・ご連絡先」を明記のうえ、以下のメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

当日は Zoom 上で取材をしていただくことになります。

tabunka.social.movement@gmail.com(TSM 事務局)

たぶんかしゃかい
多文化社会の

いぶんか しゅうかつ かんが
異文化「終活」を考えるセミナー

がいこくじんこうれいしゃ まいとしふ
外国人高齢者は毎年増えています。
にほんじんせい おひとふ
日本で人生を終える人も増えていくと考えられます。
し たい かんが かつ ぶんか しゅうきょう しゅうかん ちかかん さまざま
“死”に対する考え方は、文化や宗教、習慣、価値観のちがいによって様々です。
たぶんかしゃかい じゅうぶん りかい たいせつ
多文化社会では、こうしたことを十分に理解することが大切です。
いぶんか しゅうかつ こんご かんが くだい
異文化「終活」は、今後、考えていかなければならない課題です。
こんご とく
このセミナーが、今後の取り組みにつながるよう
さんかしゃ かんが おも
参加者といっしょに考えていきたいと思ひます。

にち じ ねん がつ にち だよび
日 時：2020年7月11日（土）

13:30～16:30（受付:13:00～）

ほう ほう
方 法：Zoomでのオンラインミーティング

さんかひ むりよう
参加費：無料

参加を希望される方は、7月9日（木）までに、「セミナー申込」と明記のうえ、以下のメールアドレスまでお申し込みください。

tabunka.social.movement@gmail.com(TSM 事務局)

1 セミナーの趣旨説明

たぶんか いぶんか しゅうかつ ひつようせい
多文化ソーシャルワークにおける異文化「終活」の必要性について

2 愛知県からの説明

あいちけん せいめい
愛知県における外国人の「終活」に関する取組について（愛知県多文化共生推進室）

3 在日外国人の「終活」事情

ブラジルの場合：大島ヴィルジニア・ユミ氏（ブラジリアンコミュニティ通訳サポートの会）

インドネシアの場合：ラップマ・クマラ・デウィ氏（日本インドネシア家族勉強会）

中国の場合：王榮氏（あいち多文化ソーシャルワーカーの会）

4 ディスカッション